

地域の新たな居場所 『みんなのすぎなカフェ』

八幡東学区社会福祉協議会の新たな取組である「みんなのすぎなカフェ」(認知症カフェ)にお邪魔しました!!(地域団体連携支援基金活用)

ここは、「認知症であっても、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けられるよう、地域の中に『安心して集える場所』『相談できる窓口』『支え合うつながり』をつくることを目指したい」というスタッフの方々の声から始まりました。

当日は地域の方々とスタッフの皆さんがあしゃべりやお茶を楽しんでおられ、笑い声の中に時折「最近どう?」「こんなことがあってね」といった会話が飛び交い、皆さんが和やかに語り合う姿が印象的でした。

お互いに顔を合わせながら、困りごとや日常の話を気軽に共有できる、そんな居心地のよい空間がそこにありました。



こちらの幟が目印

開催予定

場所 八幡東公民館(佐伯区八幡東2丁目6-19)

日時 令和8年1月15日(木)、2月19日(木)

11:30~ 30分程度

場所 利松公民館(佐伯区利松1丁目18-15)

日時 12月15日(月) 11:00~ 30分程度



利松公民館
専門職と地域の方々がお話ししておられる場面



八幡東公民館

「みんなのすぎなカフェ」は
今後も月1回のペースで開催予定です。

世代等関係なく、誰でも気軽に立ち寄れる居場所として、地域の中に根付いていくことが期待されます。

「ちょっと話したいな」「誰かとつながりたいな」そんな時は、ぜひ“すぎなカフェ”的扉をノックしてみてください。

地域団体連携 支援基金とは?

地域団体間の連携強化の取組推進を支援することにより、「自分たちのまちは自分たちで創る」という考え方に基づき、地区社会福祉協議会と各種団体とが連携した地域課題の解決に向けた取組を支援(助成)するものです。

ご存じですか？まごころ弁当（ふれあい配食訪問事業）



まごころ弁当とは、ひとり暮らし高齢者など、気がかりなお宅へ手作りのお弁当を持って定期訪問する佐伯区独自の地域の見守り活動です。区内17地区中、13地区で実施されています。

今回はそんなまごころ弁当の調理や配達をするボランティア活動を紹介します。

まごころ弁当は佐伯区在宅栄養士会が考えた献立に基づき、各地区の「調理ボランティア」が心を込めて作ります。次に「配達ボランティア」が利用されている方へ温かいお弁当を届けに行きます。

直接顔を合わせながら「元気にしどつた？」「楽しみにしどつたよー」などと言葉を交わし、お弁当を手渡しすることが高齢者等の見守りに繋がっています。



ボランティア活動について知つてもらうため、美鈴が丘地区では夏休みに、小学生を対象に『まごころ弁当を作ろう』という企画を毎年開催しています。調理ボランティアと一緒にお弁当を作った後、まごころ弁当について、調理や配達ボランティアから話を聞く時間が設けられており、まごころ弁当の活動を子どもたちに知つてもらう良い機会になっています。



まごころ弁当は多くのボランティアに支えられている佐伯区独自の大切な活動です。これからも活動が長く続けられるよう、区社協としても応援していきたいと思います。



この事業は、(財)多山報恩会助成金、共同募金配分金、地域の皆様のご寄附により行っています。

さえきつながりドライブ～「もったいない」を「ありがとう」に～

— 食品の寄附にご協力ください —

消費しきれない米や食品、家では使わない調味料。このまま賞味期限が切れるのはもったいない、かといつて、食べきれない…ということありませんか。

佐伯区社会福祉協議会では、**さえきつながりドライブ**として「もったいない」を「ありがとう」に変える取組をしています。おうちに眠っている食品がありましたらお寄せください。まごころ弁当の他、地域食堂、生活困窮者支援などに活用させていただきます。

お寄せいただきたい食品

- 特にお米（玄米や前年のお米でも可）！まごころ弁当などの活動継続のためにどうしても必要です！
- 賞味期限が1か月以上ある常温保存できる未開封品（例：調味料、乾麺、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、お菓子、飲み物など）
※アルコール類、手作り品、開封済み、
冷蔵冷凍品は受け取れません。

集めている場所

佐伯区役所別館5階
佐伯区社会福祉協議会事務局
(平日8:30~17:15)
※持つては行けない、近くなら持つて行けるけど、という場合は、個別に対応いたしますので、ご相談ください。

問合せ先:082-921-3113



企業様からのまとまった寄附も大歓迎です。//
お気軽にお問い合わせください。





佐伯区ボランティアセンターの新規登録団体を紹介します！

今年度、NPO法人「朋・広島」沙羅の森が、佐伯区ボランティアセンターに登録されました。

NPO法人「朋・広島」沙羅の森は、横浜市栄区にある重複障害者通所施設（社福）横浜「訪問の家 朋」の、「人は人と出会い学びあい大きくなっていく 人は人の中に生きてその存在に輝くのです」の理念を基に、1997年に立ち上げられました。

沙羅の森は河内地区、八幡川上流近くの自然豊かな場所にあり、すべてボランティアのスタッフでコーヒー、ランチなどを提供されています。庭では季節ごとに美しい花が咲き、店内は彩り豊かな花々と手作りのインテリアが訪れた方々を迎えてくれます。

毎月第1木曜日には、フラメンコのカスタネット教室が開催されています。ピアノの伴奏とピタッと合うと気持ち良くかつ迫力もあり、リズムに合わせて両手でカスタネットを鳴らす動作が脳トレにもなるそうです。

代表の山本さんは、「沙羅の森が、障害がある人もない人も、高齢者も若い人も、誰もが気軽に集まれる温かな場所であり、出会いの輪が広がっていく場所になれば」という思いで活動されています。

行くと不思議と顔見知りに会え、賑やかなのに心落ち着ける温かい雰囲気。そこに集う人たちによつてまたつながりが広がり、自然と笑顔になれる素敵な場所です。ぜひ一度、立ち寄ってみてください。



おいしい
コーヒー や
ランチ が 食べられます



店内は手作りの
小物やお花で
飾られています



フラメンコの
カスタネット
教室の様子

住 所：広島市佐伯区五日市町上小深川1059-1
電 話：082-927-3455
開店時間：10:00～16:00
定 休 日：日・月曜日 駐車場・トイレあり



障がいのある方と一緒に外出 「ガイドヘルパー」に登録しませんか？

広島市社会福祉協議会では、障害者（児）社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業を行っています。

肢体不自由者（児）、視覚障害者（児）、知的障害者（児）及び精神障害者（児）が、外出等をする際、介助が必要な場合にガイドヘルパーを派遣して、付き添い介助を行う事業です。

ガイドヘルパーは、区役所での手続きや通院など、社会生活上の外出だけでなく、普段のお買い物や趣味活動にも利用されており、単独での外出が難しい利用者の方たちにとって、とても心強い存在です。

「どんな事業？」、「やってみようかな？」「詳しく聞いてみたい！」と思われた方は、佐伯区社会福祉協議会までお問い合わせください。



令和7年度

佐伯区社会福祉協議会

賛助会員を募集しています！

皆さまのご理解とご支援のおかげをもちまして、貴重な自主財源である会費がたくさん寄せられました。ご協力ありがとうございました。

佐伯区社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らし続けられる みんなでつくる支え合いのまち「ひろしま」をスローガンに、高齢者・障がい者・児童等が安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を取り組んでいます。

本会は、こうした趣旨にご賛同いただき、「賛助会員」としてご支援をくださる方を募集しています。賛助会員は年度を通して募集しておりますので、引き続き皆さまのご協力をお願い申し上げます。

賛助会へのご入会は、本会窓口でのお申し込み、もしくはゆうちょ銀行口座への振込をお願いしています。振込をご希望の方は、お手数ですが本会までご連絡くださいますようお願いいたします。

賛助会員

■個人1口／1,000円

■団体1口／5,000円

問合せ先

■佐伯区社会福祉協議会
(佐伯区役所別館5階)

■電話082-921-3113

ご協力ありがとうございました。

令和7年4月1日～令和7年9月30日の期間で、次の方々から賛助会員のお申込みをいただきました。ご協力ありがとうございました。

個人(75名／258口)

本田 順子	山本 幸江	先本 民治	津丸 俊二	小田 敏枝	大原 武久	大原 康子	北辰 早苗	増田 昭美	佐川智恵子
古池 里司	高野 貴子	沖田 宏之	東富 美香	佐野 吉雄	品川 國彦	佐々木好徳	久保田詳三	勇野 公代	永井 宏
佐伯 和明	永田 章	平井 清司	味村 憲征	味村 一弘	味村 麻美	石橋 要	得能 捷昭	横野 照美	石本瑠里子
中村 崇江	小川 謙三	大形 則義	長尾 孝明	長尾かつ江	中野ちづみ	菅野 静二	免出 和子	石井 正義	新矢 瞳
大原 吉枝	田上 孝之	田上 博子	西 政子	澤 正浩	雨瀧 弘和	木本 明生	松本 英子	大迫 賢徳	信永 明美
三浦八千代	柿原 和子	深川 悅子	芦田 喜朗	廣畑 村夫	吉田 一男	梅比良昭子	沖 直子	江島 健	田原 博則
属 恵未	岩佐 裕子	長谷川智佳	窪田 亜希	五島嘉津也	廣山 行男	宮本 曜子	松尾 敏子	上土井 讓	小澤 文惠
藤岡 信明	市川 久子	森安エミ子	谷口 保美	下宮 葉子	菅野 典子	完田有希子	平田 耕造	白川 遥佳	伊藤 元三
				匿名(20名)					

団体(7団体／7口)

五日市中央地区社協、佐伯区母子寡婦福祉会、五月が丘学区社協、河内地区民生委員児童委員協議会、五月が丘連合町内会、美鈴が丘地区社協、五日市学区町内会連合会
(敬称略、順不同)

愛の灯

～寄附はあなたの真心を地域に伝えることができます～
心温まるご寄附、ありがとうございました。※令和7年4月1日～令和7年9月30日

一般寄附

- ★佃 和弘 ★コイン通り商店街振興組合
- ★広島信用金庫五日市支店・五日市駅前出張所 ★医療法人翠和会養神館病院
- ★富士企業株式会社 ★広島信用金庫五日市支店 ★株式会社山口銀行廿日市支店
- ★生協ひろしま五日市支所 ★広島ネームプレート工業株式会社 ★匿名(2名)

(敬称略、順不同)

お寄せいただきましたご寄附は、佐伯区の社会福祉事業のために、大切に使わせていただきます。

寄附金の税制優遇について

社会福祉法人にご寄附された方は、税法上、国や地方公共団体と同じように、寄附に対する「優遇措置の対象」になります。

- ・個人の場合、「所得控除・税額控除」「住民税税額控除」ができます。
- ・法人の場合、「法人税上の損金算入」ができます。

問合せ先

■佐伯区社会福祉協議会
(佐伯区役所別館5階)
■電話082-921-3113



令和7年度赤い羽根共同募金



令和7年10月1日から令和7年12月31日の期間、令和7年度の赤い羽根共同募金運動が行われます。皆様の善意は、「じぶんの町をよくするしくみ」のために役立てられます。

インターネットで寄附するオンライン寄附～「PayPay」でも寄附できます～

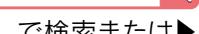
募金先を佐伯区まで指定できますので、ぜひご活用ください。

佐伯区社会福祉協議会の窓口でも「PayPay」でご寄附いただけます。

いただいた募金は、ふれあいサロンやまごころ弁当などの見守り活動、災害時の復興支援に使われます。

ご協力よろしくお願ひいたします。

赤い羽根共同募金



で検索または▶

